

# Weekly Global Economy

海外 経済指標・イベント予定 (2007年8月6日~8月10日)

発表日：2007年8月3日(金)

第一生命経済研究所 経済調査部  
主任エコノミスト 桂畑 誠治  
副主任エコノミスト 柵山 順子

8月6日~8月10日予定

発表日 (日本時間)	イベント(経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
8.6 17:30	(英) 6月鉱工業生産(前月比)	+0.2%	+0.1% (▲0.1~+0.4%)	+0.6%
(月) 19:00	(独) 6月製造業受注(前月比)	▲0.0%	▲1.0% (▲2.4~+0.8%)	+3.2%
8.7 ※ (火)	(インド 初) インド 初中央銀行金融政策委員会	8.25%	8.25% (8.00~8.25%)	8.25%
19:00	(独) 6月鉱工業生産(前月比)	+0.5%	+0.5% (▲0.1~+0.8%)	+1.9%
21:30	(米) 4-6月期非農業部門労働生産性 (前期比年率、速報値)	+1.8%	+2.0% (+1.0~+2.8%)	+1.0%
21:30	(米) 4-6月期ULC(前期比年率、速報値)	+1.9%	+1.8% (▲0.3~+3.5%)	+1.8%
3:15	(米) FOMC	5.25%	5.25% (5.25~5.25%)	5.25%
4:00	(米) 6月消費者信用残高(10億ドル、前月差)	+6.0	+6.0 (+3.0~+10.0)	+12.9
8.8 ※ (水)	(米) ミネアポリス連銀総裁が教育や金融政策についてワシントンで講演			
8:30	(豪州) RBAキャッシュターゲット	6.50%	6.50% (6.25~6.50%)	6.25%
18:30	(英) インフレーションレポート			
20:00	(米) MBA住宅ローン申請指数	+0.1%		▲0.3%
23:00	(米) 6月卸売在庫(前月比)	+0.4%	+0.4% (0.0~+0.7%)	+0.5%
8.9 ※ (木)	(中国) 7月マネーサプライ (M2、前年比、16日までに発表)			+17.1%
9:00	(韓国) 韓国中銀金融政策決定会合	4.75%		4.75%

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

	10:30	(豪州) 7月新規雇用者数(千人)	+25.0	+25.0 (▲5.0~+45.0)	+2.5
	10:30	(豪州) 7月失業率	4.3%	4.4% (4.2~4.9%)	4.3%
	17:00	(欧) 8月ECB月報			
	21:30	(米) 新規失業保険申請件数(千件)	312	310 (305~315)	307
	3:00	(米) ミネアポリス連銀総裁が教育や金融政策についてモンタナ州で講演			
8.10	※	(中国) 7月貿易収支(10億ドル、15日までに発表)			26.9
(金)	※	(中国) 7月輸出総額(前年比、15日までに発表)			+27.1%
	※	(中国) 7月輸入総額(前年比、15日までに発表)			+14.2%
	※	(中国) 7月卸売物価(前年比、17日までに発表)			+5.4%
	11:00	(中国) 7月生産者物価(前年比)			+2.5%
	※	(インド) 6月鉱工業生産(前年比)	+10.8%		+11.1%
	15:30	(インド) 卸売物価(7月28日の週、前年比)	+4.31%		+4.36%
	15:45	(仏) 6月鉱工業生産(前月比)	+0.1%	+0.2% (▲0.1~+0.6%)	+0.4%
	20:00	(カナダ) 7月失業率	6.1%	6.1% (6.0~6.1%)	6.1%
	21:30	(米) 7月輸入物価指数(前月比)	+0.8%	+0.9% (+0.2~+2.0%)	+1.0%
	3:00	(米) 7月財政収支(10億ドル)	▲31.0	▲32.4 (▲19.1~▲40.0)	▲33.2

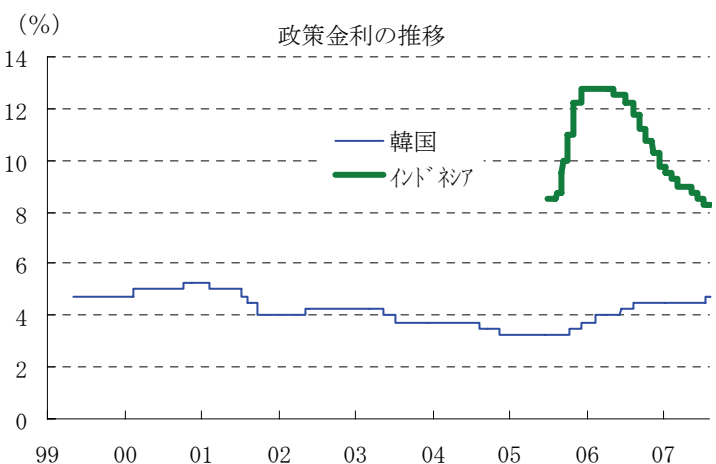
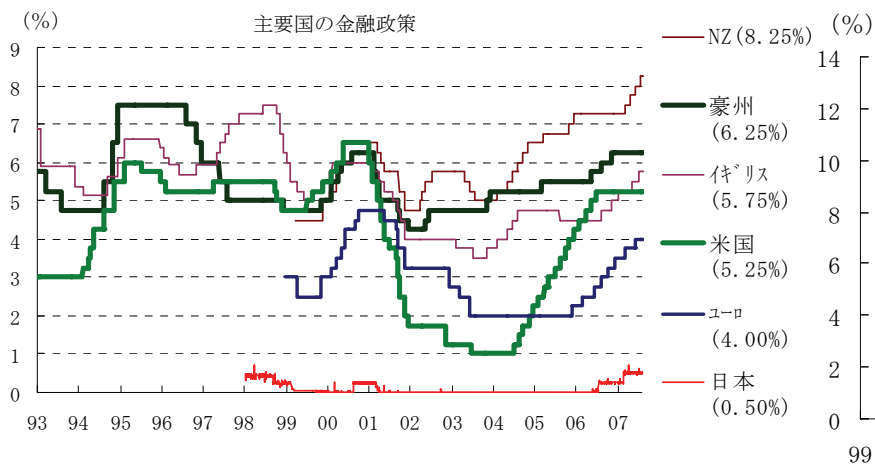
上記以外に、毎週火曜日に週間小売統計が発表される。

(注1) 網掛けの経済指標は Indicators 作成予定、太字は重要指標

(注2) 市場予想は Bloomberg

(注3) ※は発表時期未定

(注4) (欧)はユーロ圏



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

# 各国別重要指標の解説

## ●米国

### 4-6月期非農業部門労働生産性（前期比年率、速報値）、4-6月期U L C（前期比年率、速報値）

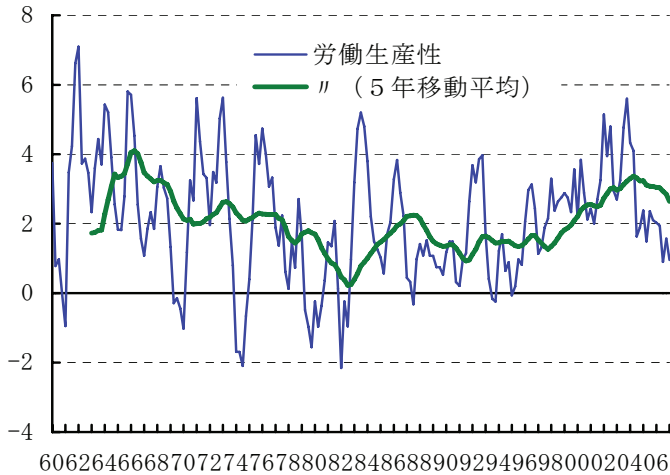
・4-6月期の非農業部門労働生産性は労働投入量が増加したが同期の生産の加速によって前期比年率+1.9%と前期の同+1.0%から速まる可能性が高い。U L Cは賃金上昇を受けプラス基調が続く見込み。

労働生産性 (Productivity and Costs)													
	非農業—Nonfarm sector				製造業—Manufacturing sector				非金融				
	単位当たり 生産		ユニットレバ <sup>o</sup> -コスト		単位当たり 生産		ユニットレバ <sup>o</sup> -コスト		単位当たり 生産		ユニットレバ <sup>o</sup> -コスト		
2002		(+4.3)		(▲2.5)		(+7.0)		(+0.3)					
2003		(+3.7)		(+0.3)		(+6.2)		(+0.8)					
2004		(+3.0)		(+0.6)		(+1.8)		(+0.1)					
2005		(+2.1)		(+2.0)		(+4.8)		(▲0.1)					
2006		(+1.6)		(+3.3)		(+4.0)		(+0.1)					
05/3Q	+3.7	(+2.4)	+3.0	(+2.0)	+3.4	(+5.2)	+3.7	(▲0.5)	+0.0	(+1.2)	+7.0	(+3.2)	
05/4Q	▲0.6	(+2.1)	+3.0	(+1.5)	+3.1	(+4.7)	▲2.6	(▲1.4)	+0.1	(+0.9)	+2.0	(+2.7)	
06/1Q	+3.5	(+2.0)	+9.1	(+3.6)	+4.1	(+4.1)	+9.0	(+2.0)	+2.5	(+3.3)	+1.2	(+2.1)	
06/2Q	+1.2	(+1.9)	▲2.5	(+3.1)	+3.8	(+3.6)	▲8.8	(+0.1)	▲1.1	(+1.5)	+3.7	(+3.5)	
06/3Q	▲0.5	(+0.9)	+1.1	(+2.6)	+5.9	(+4.2)	▲5.8	(▲2.3)	+1.0	(+2.5)	▲2.9	(+1.0)	
06/4Q	+2.1	(+1.6)	+8.9	(+4.0)	+1.9	(+3.9)	+9.8	(+0.7)	+0.3	(+2.7)	+7.3	(+2.3)	
07/1Q	+1.0	(+1.0)	+1.8	(+2.2)	+2.4	(+3.5)	+4.5	(▲0.4)	+0.1	(+0.3)	+4.1	(+3.0)	

(出所) 労働省 (Department of Labor)

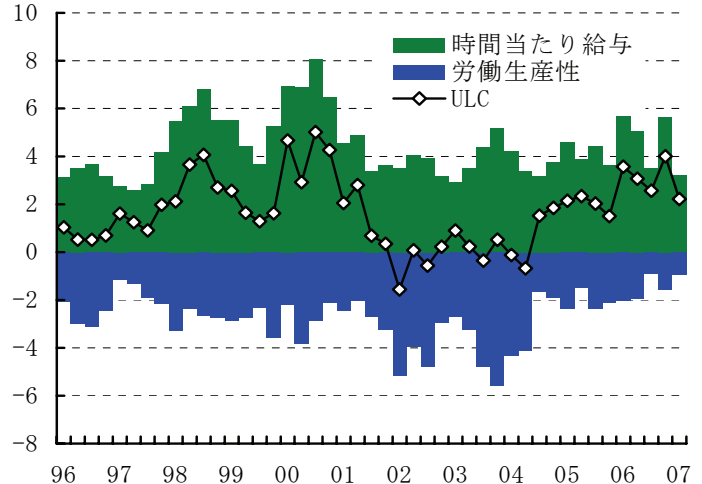
(注) 数字は前期比年率伸び率、カッコ内は前年同期比伸び率 (年次は前年比) (%)

(%) 非農業部門労働生産性の推移 (前年比)



(出所) 労働省

(%) 非農業U L Cの要因分解 (前年同期比)



## FOMC

・政策金利は据え置き。声明文は前回6月28日とほとんど変わらないと予想される。サブプライム問題や信用収縮懸念の高まりによってA B X指数などC D S市場、L B O環境が悪化している。しかし、サブプライムが組み込まれた商品向け投資での損失も投資家は基本的には分散されており、金融システム不安につながるような状況には陥っていない。また、金融市場のボラティリティーが高まっているものの、結果的に株価の下落幅は小さく、長期金利も安定した推移が続くなど主要な金融市場は混乱していない。

・実際の景気は住宅部門の低迷が続くなかで緩やかな拡大が持続しており、7月にはいっても大きな変化はみられない。

・インフレ面では、6月のP C Eコアデフレーターが前年比+1.9%と同+2.0%を小幅下回った程度であるうえ、原油価格の上昇、稼働率の再上昇、失業率は低い水準にとどまるなどインフレ警戒を解除するような環境にはなっていない。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

6月28日のFOMC声明文（下線部は前回から変更された箇所を示す）

- 今年前半の間、住宅部門の調整が継続しているにもかかわらず、経済成長は緩やかな伸びとなった。今後数四半期経済は緩やかな拡大が続くとみられる。
- 最近数ヵ月コアインフレの数值は穏やかに改善した。しかしながら、継続的なインフレ圧力の抑制はまだ納得させるほど証明されていない。さらに、高水準にある資源利用によってインフレ圧力が持続する可能性がある。
- 委員会はこうした状況ではインフレが予想通りに鈍化しないリスクが引き続き政策面で最重要の関心事項であるとした。将来の政策調整は、これから明らかになる情報に基づくインフレと経済見通しの変化に依存する。

## ●欧州

### (英) インフレーションレポート

利上げ継続か、それども中断かを見通す上で、非常に注目される。

4-6月期の実質GDP成長率は、市場予想を上振れ、伸びが加速した。足元では、住宅価格の伸びに鈍化がみられるようになってきたものの、それが消費に波及するにはタイムラグがあることや、先行指標からは大幅な住宅価格の伸びが予想しにくいことなどを考えると、すぐに消費が落ち込む可能性は低そうだ。また、これまで景気を牽引してきた金融業に、陰りはなく、今後も金融業を中心に設備投資の増加が見込まれる。

一方、物価については、電気ガス料金の引き下げにより、伸びは鈍化したものの、市場予想を上回った。好調な景気動向を反映したコア物価の高まりや、足元の原油価格高騰を考えると、物価の伸びは前回のインフレーションレポートで予想されたほどには、鈍化しない可能性がでてきた。

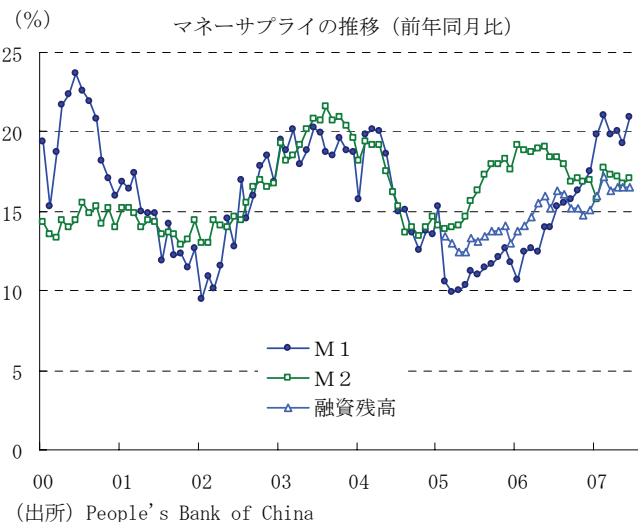
このため、インフレーションレポートでは追加利上げの必要性が示唆され、年内にも追加利上げが実施されるだろう。

## ●アジア

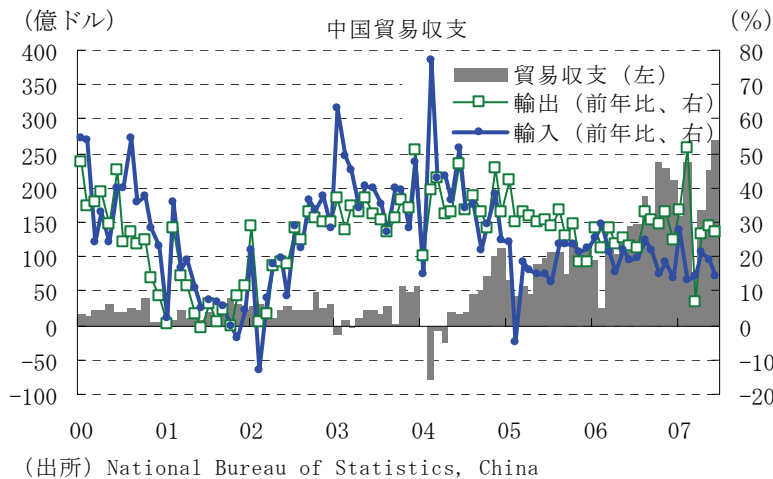
### (豪州) 7月失業率



### (中国) 7月マネーサプライ (M2、前年比、16日までに発表)

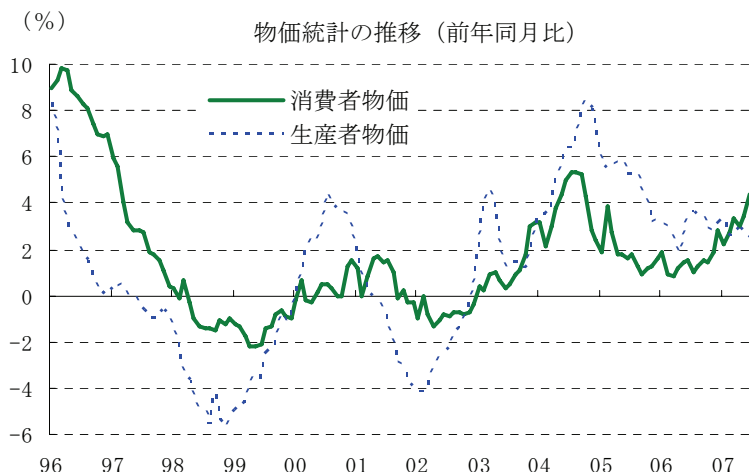


### (中国) 7月貿易収支 (10億ドル、15日までに発表)



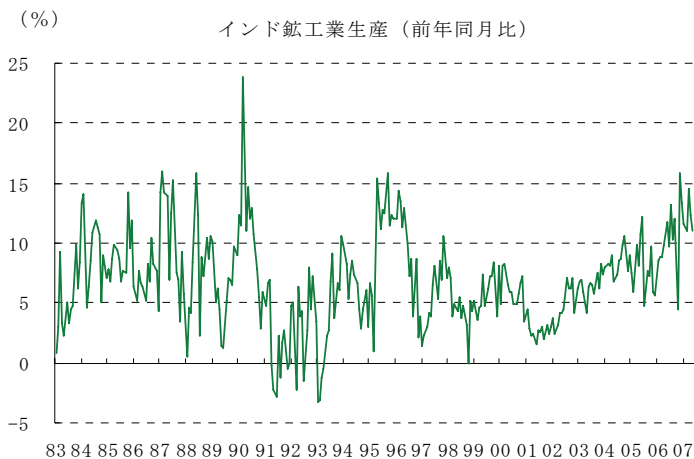
本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

### (中国) 7月生産者物価(前年比)



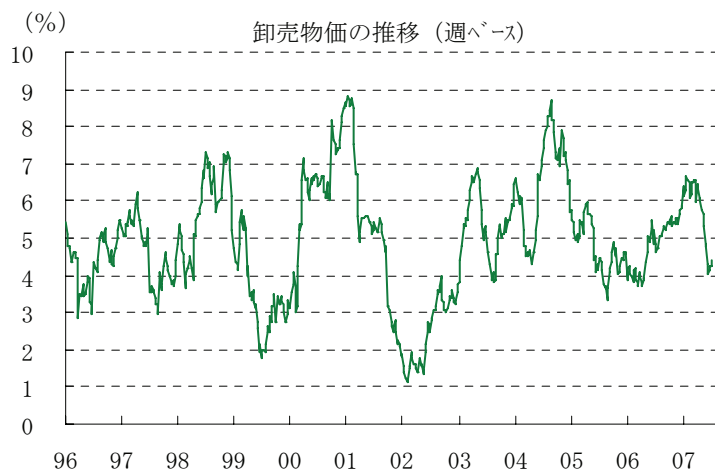
(出所) National Bureau of Statistics, China

### (インド) 6月鉱工業生産(前年比)



(出所) Central Statistical Organisation

### (インド) 卸売物価(7月28日の週、前年比)



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

# ＜日本・海外経済＞月間スケジュール (07年8月～10月)

## 8月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
30 6月鉱工業指数(8:50)	31 6月労働力調査(8:30) 6月一般職業紹介状況(8:30) 6月家計調査(8:30) 6月毎月勤労統計(10:30) 6月住宅着工統計(14:00) 2年利付国債  (米)6月個人所得・消費 (米)6月PCEデフレーター (米)4-6月期雇用コスト指数(速) (米)7月シカゴPMI (米)6月建設支出 (欧)7月消費者物価(速)	8/1 7月自動車販売(14:00) 7月軽自動車販売(14:00) 2007年路線価  (米)7月ISM製造業指数 (米)7月自動車販売 (米)6月中古住宅販売保留 (欧)7月製造業PMI(確定値)	2 7月マネタリーベース(8:50) 10年利付国債  (米)6月製造業受注 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合	3 6月家計消費状況調査(14:00)  (米)7月雇用統計 (米)7月ISM非製造業指数
6 6月景気動向指数(14:00)	7 10年物価変動国債 8月月例経済報告  (米)FOMC (米)6月消費者信用残高 (米)4-6月期非農業部門労働生産性(速)	8 6月機械受注(8:50) 7月マネーサプライ(8:50) 7月貸出・資金吸収(8:50) 7月景気ウォッチャー(14:00)	9 5年利付国債	10 7月企業物価(8:50) 6月鉱工業指数・確(13:30) 6月商業販売統計・確(13:30) 7月消費動向調査(14:00)  (米)7月輸入物価 (米)7月財政収支 (伊)4-6月期実質GDP
13 6月国際収支(8:50) 4-6月期GDP1次速報(8:50)  (米)7月小売売上高 (米)6月企業在庫	14 6月第3次産業活動指数(8:50) 7月投入・産出物価指数(8:50)  (米)6月貿易収支 (欧)4-6月期実質GDP (独)4-6月期実質GDP (仏)4-6月期実質GDP	15 8月ロイター短観(8:30)  (米)7月消費者物価 (米)8月NY連銀製造業指数 (米)6月対米証券投資 (米)7月鉱工業生産 (米)8月NAHB住宅指数 ※(インドネシア)4-6月期実質GDP	16 6月建設総合統計(14:00)  (米)7月住宅着工件数 (米)7月建設許可件数 (米)8月フィリピン連銀指数	17 6月毎月勤労統計・確(10:30) 6月景気動向指数改訂(14:00) ※7月全国百貨店売上高(14:30)  (米)8月シカゴ大消費センチ(速) (香港)4-6月期実質GDP
20 7月コンビニエンスストア統計(16:00)  (米)7月景気先行指標	21 6月全産業活動指数(8:50) 15年変動利付国債  ※(台湾)4-6月期実質GDP	22 金融政策決定会合(～23日) ※7月貿易統計(8:50) ※7月チェーンストア販売統計(14:00)  ※(マレーシア)4-6月期実質GDP	23 8月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30)	24 7月CSPI(8:50)  (米)7月耐久財受注 (米)7月新築住宅販売件数 (欧)8月製造業PMI(速報値)
27 (米)7月中古住宅販売件数	28 金融政策決定会合議事要旨(7月11・12日分) 20年利付国債  (米)FOMC議事録(8/7) (独)8月ifo景況感指数	29	30 7月商業販売統計(8:50) 2年利付国債  (米)4-6月期実質GDP(改定値) (米)7月求人広告指数 (米)4-6月期住宅価格指数 (フィリピン)4-6月期実質GDP	31 7月消費者物価・全(8:30) 8月消費者物価・都(8:30) 7月労働力調査(8:30) 7月一般職業紹介状況(8:30) 7月家計調査(8:30) 7月鉱工業指数(8:50) 7月住宅着工統計(14:00)  (米)7月個人所得・消費 (米)7月PCEデフレーター (米)8月シカゴPMI (米)7月製造業受注 (米)8月シカゴ大センチ(確) (欧)8月消費者物価(速) (インド)4-6月期実質GDP

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

## 9月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9/3 4～6月期法人企業統計(8:50) 7月毎月勤労統計(10:30) 8月自動車販売(14:00) 8月軽自動車販売(14:00)  (欧)8月製造業PMI(確定値) (タイ)4-6月期実質GDP	4 8月マネタリーベース(8:50) 7月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債  (米)8月ISM製造業指数 (米)8月自動車販売 (米)7月建設支出	5 (米)ページブック (米)7月中古住宅販売保留	6 (米)4-6月期非農業部門労働生産性(確) (米)8月ISM非製造業指数 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合	7 7月景気動向指数(14:00)  (米)8月雇用統計
10 4-6月期GDP2次速報(8:50) 8月マネーサプライ(8:50) 8月貸出・資金吸収(8:50) 8月景気ウォッチャー  (米)7月消費者信用残高	11 7月機械受注(8:50) ※8月消費動向調査(14:00) 5年付国債  (米)7月貿易収支	12 7月国際収支(8:50) 8月企業物価(8:50)	13 7月商業販売統計・確(13:30)  (米)8月財政収支	14 8月投入・産出物価指数(8:50) 7月鉱工業指数・確(13:30)  (米)8月輸入物価 (米)8月小売売上高 (米)8月鉱工業生産 (米)9月シカゴ大消費者センチ(速) (米)7月企業在庫
17 (米)9月NY連銀製造業指数	18 9月ロイター短観(8:30) 7月第3次産業活動指数(8:50) 4～6月期資金循環(8:50) 7月毎月勤労統計・確(10:30) 7月建設総合統計(14:00) 金融政策決定会合(～19日) ※9月月例経済報告 ※2007年基準地価  (米)FOMC (米)9月NAHB住宅指数 (米)7月対米証券投資	19 7月景気動向指数改訂(14:00) ※8月全国百貨店売上高(14:30) 9月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30)  (米)8月消費者物価 (米)8月住宅着工件数 (米)8月建設許可件数	20 7～9月期法人企業景気予測調査(8:50) 8月コンビニエンスストア統計(16:00) 20年利付国債  (米)8月景気先行指標 (米)9月フィラ連銀指数	21 7月全産業活動指数(8:50) ※8月チェーンストア販売統計(14:00)
24	25 8月CSPI(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(8月22・23日分)  (米)8月中古住宅販売件数 (独)9月IFO景況感指数	26 ※8月貿易統計(8:50)  (米)8月耐久財受注	27 2年利付国債  (米)4-6月期実質GDP(確定値) (米)8月新築住宅販売件数 (米)8月求人広告指数	28 8月消費者物価・全(8:30) 9月消費者物価・都(8:30) 8月労働力調査(8:30) 8月一般職業紹介状況(8:30) 8月家計調査(8:30) 8月鉱工業指数(8:50) 8月商業販売統計(8:50) 8月住宅着工統計(14:00)  (米)8月個人所得・消費 (米)8月PCEデフレーター (米)9月シカゴPMI (米)9月シカゴ大センチ(確) (米)8月建設支出 (欧)9月消費者物価(速)

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

## 10月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
10/1 9月日銀短観(8:50) 8月毎月勤労統計(10:30) 9月自動車販売(14:00) 9月軽自動車販売(14:00)  (米)9月ISM製造業景況指数 (欧)9月製造業PMI(確定値)	2 9月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 9月マネタリーベース(8:50) 8月消費状況調査(14:00) 10年利付国債  (米)9月自動車販売 (米)8月中古住宅販売保留	3 (米)9月ISM非製造業景況指数	4 10年物価連動国債  (米)8月製造業受注指数 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合	5 ※8月景気動向調査(14:00)  (米)9月雇用統計 (米)8月消費者信用残高
8 ※(シンガポール)7-9月期実質GDP	9 9月景気ウォッチャー  (米)FOMC議事録(9/18)	10 金融政策決定会合(~11日) ※8月機械受注(8:50)  ※(米)9月財政収支	11 8月国際収支(8:50) 9月マネーサプライ(8:50) 9月貸出・資金吸収(8:50) 10月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) ※10月月例経済報告  (米)9月貿易収支 (米)9月輸入物価	12 9月企業物価(8:50) ※8月消費動向調査(14:00) 5年利付国債  (米)9月小売売上高 (米)10月ミシガン大消費者センチ(速) (米)8月企業在庫
15 8月鉱工業指数・確(13:30) 8月商業販売統計・確(13:30)  (米)10月NY連銀製造業指数	16 9月投入・産出物価指数(8:50) 30年利付国債  (米)9月鉱工業生産 (米)10月NAHB住宅指数 (米)8月対米証券投資	17 8月第3次産業活動指数(8:50) 8月毎月勤労統計・確(10:30) 9月建築総合統計(14:00)  (米)ページブック (米)9月消費者物価 (米)9月住宅着工件数 (米)9月建設許可件数	18 10月ロイター短観(8:30) ※8月景気動向指数改訂(14:00)  (米)9月景気先行指標 (米)10月フィラ連銀指数 ※(中国)7-9月期実質GDP	19 8月全産業活動指数(8:50) ※9月全国百貨店売上高(14:30)  (英)7-9月期実質GDP
22 ※9月チェーンストア販売統計(14:00) 9月コンビニエンスストア統計(16:00)  ※(韓国)7-9月期実質GDP	23 ※10月主要銀行貸出アンケート調査(8:50)	24 ※9月貿易統計(8:50)  (米)9月中古住宅販売件数	25 9月CSPI(8:50) 20年利付国債  (米)9月耐久財受注 (米)9月新築住宅販売件数 (米)9月求人広告指数 (独)10月Ifo景況感指数	26 9月消費者物価・全(8:30) 10月消費者物価・都(8:30) 9月鉱工業指数(8:50)  (米)10月ミシガン大センチ(確)
29 9月商業販売統計(8:50)	30 9月労働力調査(8:30) 9月一般職業紹介状況(8:30) 9月家計調査(8:30) 2年利付国債	31 9月毎月勤労統計(10:30) 9月住宅着工統計(14:00) 金融政策決定会合 10月BOJ展望レポート(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30)  (米)FOMC (米)7-9月期実質GDP(速報値) (米)7-9月期雇用コスト指数(速) (米)10月シカゴPMI (米)9月建設支出 (欧)10月消費者物価(速)	11/1 10月自動車販売(14:00) 10月軽自動車販売(14:00)  (米)9月個人所得・消費 (米)9月PCEデフレーター (米)10月ISM製造業指数 (米)10月自動車販売 (米)9月中古住宅販売保留	2 (米)10月雇用統計 (米)9月製造業受注 (欧)10月製造業PMI(確定値)

(※)印は期日が未定のもの

以上

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。